

平成28年度 第1回下野市総合教育会議議事録

- 1 日 時 平成28年6月16日(木) 午後3時30分～午後4時10分
2 場 所 下野市庁舎 3階 教育委員会室
3 出 席 者 下野市長 広瀬寿雄

(下野市教育委員会)

教 育 委 員 長	永 山 伸 一
委 員	三 橋 明 美
委 員	熊 田 裕 子
委 員	石 嶋 和 夫
教 育 長	池 澤 勤

(事務局関係)

総 務 部 長	山 中 庄 一
総務人事課長	清 水 光 則
総務人事課主幹	大 口 貴 史
教 育 次 長	野 澤 等
教育総務課長	坪 山 仁
学校教育課長	海 老 原 忠
教育総務課長補佐	伊 澤 仁 一
教育総務課主幹	古 橋 栄 一

4 傍 聴 人 2 名

5 議 事

- (1) 南河内中学校区小中一貫教育推進協議会への諮問について
- (2) その他

坪山教育総務課長	<p>ただいまより、平成28年度第1回下野市総合教育会議を開催いたします。</p> <p>はじめに広瀬市長からごあいさついただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
広瀬市長	<p>皆さんこんにちは。委員の皆様におかれましては教育委員会定例会に引き続きお疲れのところありがとうございます。</p> <p>昨年度設置いたしました総合教育会議ですが、皆様方の力添えをいただきまして、教育方針の重要な柱となる「下野市教育大綱」が策定され、いよいよ計画に沿った具体的な取組に入る段階に入っております。</p> <p>今回の議事でも出させていただきましたが、下野市の学校の形、これからの子どもたちの将来を見据えた、将来像を作っていく大きな段階に入ってきていると考えています。</p> <p>学校現場、そして我々行政が、未来を創る子どもたちに対して最大限に何ができるかを真剣に議論していきたいと思っております。</p> <p>今年度は本市において新入生がゼロとなった学校がありました。地域にとっては学校が非常に大切なものであり、我々にとってもコミュニティを司る最大の部分が学校と考えています。</p> <p>地域にとっても、教育を受ける子どもたちにとっても最良のものであることを考え、動いていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。</p>
坪山教育総務課長	<p>ありがとうございました。続きまして、永山教育委員長よりごあいさつをお願いいたします。</p>
永山教育委員長	<p>皆さん、こんにちは。本日は、「第1回下野市総合教育会議」ということで、広瀬市長、委員の皆様、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。</p> <p>先日アメリカのフロリダ州で非常に大きなテロがありました。これで思い出されるのが先月15日に倉敷市で開かれたG7教育大臣会合であります。頻発するテロについて根治治療をする方策がない中で、これからの私たち人間がどう考え、どうやって世界と付き合っていくか、それは教育に任されているということがG7の中で議論されておりました。</p> <p>倉敷宣言の中に盛り込まれた格差の是正、自由、寛容といった共通価値に基づいた市民意識の育成によって、こういう人間を育てて、こういう人間が増えていかなければならないといったことが盛んに言われておりました。</p> <p>銃を所持することが認められている社会では、捜査も重要であり銃規制も有効ですが、社会にどういう人間がいるのかということを知ることが、それ以上に大切であると思っております。</p> <p>これは海の向こうの話ではありません。インターネットを見ますと、憎悪をどんどん大きくするようなSNSの書き込みを目にします。身近にいる人たちがこんなことを考えているのかと思うようなことが発信されています。</p> <p>今まで教育というのは、子どもたちがどういう大人に育っていくのかあまり見ずに、どちらかという、組織的なもの、どういうものを大人が提供していくかという部分だけが見られていたような気がします。今日では結果的にどういう人間が生まれてくるのかということが問われる時代になってくると思っております。</p>

	<p>色々な人がいて、色々な人の価値観をお互いに許容しながら、仲良く暮らしていくということは、まさに学校生活で学ぶことです。子どもたちが理屈ではなく、意見の違う仲間同士でうまく暮らしていくにはどうしたら良いかということ学ぶ重要なきっかけが学校にあるものだと思います。</p> <p>今回議題になっていますが、小中一貫教育に含まれる可能性は無限大だと思っています。本日は是非、子どもたちがどういうものを身に着けて巣立っていくのか、その時に子どもたちが幸せになれるのかどうか、こういった視点で議論いただければ幸いに存じます。雑駁ではございますが、冒頭のあいさつとさせていただきます。</p>
坪山教育総務課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続いて議事に移ります。広瀬市長の議事進行でよろしく願いいたします。</p>
広瀬市長	<p>それでは早速議事に入らせていただきます。</p> <p>(1)南河内中学校区小中一貫教育推進協議会への諮問について を議題といたします。事務局より説明をお願いします。</p>
海老原学校教育課長	<p>お手元の資料をご覧ください。</p> <p>先ほどの教育委員会定例会において、「南河内中学校区小中一貫教育推進協議会設置要綱」に基づき、15名の方を委員として承認をいただきました。</p> <p>要綱の第2条(所掌事務)では協議会は総合教育会議に提言を行うことになっておりますので、作業事項を明確にするための諮問書を当会議で作成することになります。</p> <p>以下、検討(諮問)事項と諮問理由(案)を読み上げる。</p> <p>以上です。よろしく願いいたします。</p>
広瀬市長 永山教育委員長	<p>意見等がありましたらお願いします。</p> <p>先ほどの教育委員会においても議論したところですが、子どもたちにますます良い教育環境を与える可能性のあるものとして、小中一貫教育並びに義務教育学校という制度が新たに出来ましたので検討の余地があると思います。</p>
広瀬市長	<p>大切なのは新しい教育システムを導入することによる教育的効果を検証することです。文部科学省や中央教育審議会でこういったシステムができたと言っても、これは仕組みの問題でしかないので、下野市の子どもにとって本当に有用なのか、どれほどの効果があるのか検証せずに採用するわけにはいきません。その辺を協議会には十分ご検討いただき、これによって広がる可能性をいろいろ出していただければと思いますので諮問理由についてはこのとおりでよいかと思います。</p> <p>委員長から話がありましたとおり、教育には色々な歴史があり、小中一貫校や義務教育学校といった流れを見てまいりましたが、小中一貫校の分野では私立学校においてずいぶん進んでいる所があります。</p> <p>生まれ育った地域のアイデンティティを持った子どもたちの中に、新しいシステムである小中一貫教育というものをどのように取り入れていくかが重要であり、今回の諮問案はこれらの要点をきちんと出している内容だと思います。</p> <p>他に意見等がありますか。(特になし)</p>

海老原学校教育課長	<p>それでは諮問については（案）となっていますが、これを諮問理由として決定してよろしいでしょうか。（全委員承認）</p> <p>続いて、（2）その他に入ります。事務局から説明をお願いします。</p> <p>事務局より2点報告いたします。</p> <p>まず不審者への対応についてですが、5月に南河内中学校区の通学路において不審者が出る事案が2件発生しました。2件とも朝の登校時であり、男が下半身を露出する事案でした。</p> <p>学校では生徒に対し一人での登下校はしないように呼びかけ、遭遇した際の行動等の指導や、毎朝出没現場付近での職員による立哨、下校時を中心とした学区内での巡回指導を行っています。また、PTAへの呼びかけや自治会長あてに見守り依頼通知を発送しています。</p> <p>次に市の対応ですが、5月18日に「下野市通学路安全推進会議」の庁内会議を開催し、現場確認を実施いたしました。また、安全安心課と学校教育課で毎朝青色防犯パトロールを登校時間帯である7～8時に実施しています。これは6月末まで行う予定です。</p> <p>また、青少年育成市民会議の場をお借りして、市内の全自治会長への周知を図るため教育総務課長より見守りの依頼を行いました。</p> <p>学校教育課ではPTAの役員を集めていただき、登下校の見守りの依頼や市内小中学校への注意喚起を行いました。</p> <p>現場となった通学路は歩道に樹木等がはみ出している状態でありましたので、建設課より伐採等の依頼を地権者あてに通知したところです。</p> <p>また、併せて下野警察署では、土日を含めてパトロールを行っています。</p> <p>2点目の報告ですが、南河内中学校区小中一貫教育推進協議会のスケジュールについてです。</p> <p>第1回目の会議を7月1日（金）に予定しており、そこで委員の委嘱と諮問を行い、会議をスタートする予定です。今年度は4回の会議を開催したいと考えています。</p>
広瀬市長	<p>ただいま事務局より2点の報告がありましたが、不審者への対応については不意打ちを食らうと子どもたちは大きなショックを受けるので、引き続き注意喚起に力を注いでいただきたい。</p> <p>質疑等がありますか。</p>
永山教育委員長	<p>警察には、不審者を見かけたらすぐに情報提供できるような、例えば相談窓口のようなものは設置されていますか。私自身も不審な人物を見かけた経験がありますので、気になっています。</p>
海老原学校教育課長	<p>窓口が設置されているかの確認は取れていませんが、学校に対しては、速やかに不審者情報を提供するよう周知しています。</p>
永山教育委員長	<p>見守りの目を強化するためには、地域の人や子どもたちにも周知する必要があるかと思います。</p>
広瀬市長	<p>交通事故のハザードマップはあるので、不審者のハザードマップがあれば、注意喚起になるとともに、新たな情報提供に繋がるようになるのではないかと。</p>
石嶋委員	<p>警察署となると範囲が広がってしまうので、近所の派出所にも不審者情報を提供しておけば、きめ細やかな対応が期待できると思います。</p>

坪山教育総務課長	<p>次に、学校適正配置推進協議会の設置についてご報告いたします。</p> <p>「下野市学校適正配置基本計画」が平成25年11月に策定されまして、今年で3年目を迎えました。小規模特認校である国分寺西小学校と細谷小学校のこれまでの取組状況について検証するため、有識者等による学校適正配置推進協議会の設置に向け、先般要綱の整備をさせていただきました。7月には委員の委嘱を行い、今年度は3回程度の会議を予定しております。協議会では、今後の方向性を含め多くのご意見をいただきながら、学校適正配置のさらなる推進を図ってまいりたいと考えています。</p>
広瀬市長	<p>他に意見等がありますか。(特になし)</p> <p>それでは、本日の議事案件は全て終了いたしました。貴重なご意見ありがとうございました。</p>
坪山教育総務課長	<p>以上を持ちまして第1回総合教育会議を終了させていただきます。</p>